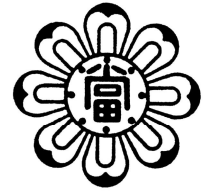


たいまっ子の生活



たいましようがっこう じどう じかく ほこ こうどう
當麻小 学校の児童としての自覚と誇りをもって行動しよう。

1 服装について

① 標準服

- ・ブレザー（気候に合わせてブレザーの着用は自由）、スカート、半ズボン、ブラウス、カッターシャツ、ポロシャツ
- ・儀式には、ブレザー（7・9月を除く）ネクタイを着用する。

② 帽子

- ・黄色の制帽（校章入り）

③ 靴

- ・下靴…運動に適したものを着用する。

※ハイカット、厚底、ローラーつき等運動に適さないものは不可

- ・上靴…白色のゴム付きのバレーシューズ

- ・体育館シューズ…白色で裏がゴムで滑りにくいもの

- ④ 靴下…白・黒・紺色で膝下～くるぶしが隠れる長さのもの

※レース等飾りがついているものは不可

- ⑤ 名札（学校で購入可。80円）

- ・規定のものを左胸につける（学校内）。

登下校時は胸ポケットにしまう。※防犯上の観点より

登校したら名前が見えるように出す。

⑥ 頭髮

- ・肩より長い髪は束ねる。ヘアバンド、ゴム止め等は、目立たない色（黒、紺、茶など）にし、カチューシャ、シュシュは使わない。

- ・パーマ、着色、脱色、ラインはしない。

⑦ 防寒着

- ・ベスト、セーター、タイツは防寒用として可。色は白、黒、紺、茶、灰色とする。なお、ベスト、セーターが上着から下にはみ出さないようにする。フード付きのものは不可。

- ・手袋は、体育の時間のみ先生の指示で着用しても良い。

- ・長ズボンは防寒着着用の期間のみ着用しても良い。色は黒、紺、茶で、標準服に近いものとする。

⑧ 体操服

- ・トレシャツ・紺の半トレパン

- ・肌着が首や袖からはみ出さないようにし、タイツや長ズボンは脱ぐ。

- ・赤白帽子（ひさし有り、あごひもを付ける）を着用する。

- ・トレシャツには学年、組、名前を書いたゼッケンをつける。

2 持ち物について

- ① ハンカチ・ティッシュを携帯する。

- ② 水筒の中身は水またはお茶とする。ペットボトルを持って来る際は、ホルダーに入れる。

- ③ 学習に必要なのない物は持ってこない。

- ・シャープペンシル、飾り付き鉛筆、お金、おかし、携帯電話などを持ってこない。

- ・名札や筆箱にキーホルダー・ストラップ類・シールなどをつけない。ランドセル・ナップザックにキーホルダーは1つまで可。

3 登下校について

- ・8時から8時10分の間に学校に着くように部団で登校する。

- ・登下校時は部団で並び、寄り道などをしない。

- ・決められた通学路を通って、登下校する。

- ・右側または路側帯側を一路に並んで歩く。

- ・班長は部団旗を持ち、横断歩道などで使用する。

- ・下校時は一人にならないよう、集団で登下校する。

- ・下校後、校舎内に入る時は、先生の許可を得る。

- ・放課後に忘れ物を取りに来ない。

4 欠席について

- ・遅刻、早退、欠席する時は、tetoruで必ず学校へ連絡をする。（登校班の人にも連絡をする。）

- ・体育を見学するときは、連絡帳を通じて担任に連絡をする。

5 校内生活について

- ・登校後は、校外に出ない。

- ・休み時間、ボールけりはしない。

- ・特別教室や他の学級の教室は、先生の許可を得てから入る。

- ・廊下や階段は、右側を静かに歩く。

- ・トイレではスリッパに履き替え、使用後はきちんと並べる。

- ・保健室を利用する時は、担任の先生に伝え、大勢で来て、さわがしくしない。

- ・図書室を利用するときは、静かに利用する。

6 家庭での生活

- ・子どもだけで校外へ行かない。（ただし、當麻スポーツセンター、當麻図書館は可。）

- ・道路などでは遊ばない。

- ・自転車に乗るときは左側通行をする。

- ・知らない人のさそいに、ついていかない。

- ・危険な遊びはしない。（空気銃、火遊び等）

- ・危険な場所（ため池、用水路、道路、線路など）では遊ばない。

- ・農作物や公共物を大切に、あらしたりいたずらをしたりしない。

- ・でかける時は、家の人に「だれと、どこへ、何をしに、帰る時刻」を告げていく。

- ・学校に遊びに来たときは、運動場では自転車に乗らない。自転車は南門の鉄棒の前に置く。また、お菓子は持ってこない。運動場の開放は4月から10月は4時30分まで、11月から3月は4時までとする。